

## &lt; 運営推進会議における評価\_様式例 &gt; ※公表用

## 【事業所概要】

法人名	社会福祉法人 博愛福祉会	事業所名	ゆとり庵 大久保
所在地	(〒 674-0054 ) 兵庫県明石市大久保町西脇 519		

## 【事業所の特徴、特に力を入れている点】

平成 30 年 5 月 1 日より看護小規模多機能型居宅介護へ事業移行を行いました。以前の小規模多機能型居宅介護では十分な対応が難しかった医療ニーズへの対応も可能となり、より柔軟なサービス調整による在宅支援が行えています。併設の訪問看護ステーションには看護師の他、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士も所属しており、ご利用様・ご家族様の望む生活が継続できるよう介護・医療が連携しています。

## 【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2024 年 3 月 25 日	従業者等自己評価 実施人数	( 14 ) 人	※管理者を含む
----------------	--------------------	------------------	----------	---------

## 【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2024 年 3 月 29 日	出席人数 (合計)	( 5 ) 人	※自事業所職員を含む
出席者 (内訳)	<input type="checkbox"/> 自事業所職員 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 ( ____人) <input type="checkbox"/> 利用者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 ( ____人) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 ( ____人) <input type="checkbox"/> その他 ( 1 人)			

■ 今回の「評価結果」および「改善計画」

項目	評価結果	改善計画	
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業環境に不満があり、人員不足で現場スタッフが不満を感じており、人員を増やし働きやすい環境作りに励む。</li> <li>・会社理念・方針等は会議等で伝達しているが、現場で活かしているか？確認が出来ていない。随時、スタッフへ伝達して全員が同じ考え・方向に向かってご利用者様の為に仕事に励んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採用強化</li> <li>・現在契約しているスタッフを守る働きかけ。</li> <li>⇨ストレスチェックやノーリフティングケア等実施。</li> <li>・話し合う場を作る。</li> <li>・ラインワークスやグループライン等で周知・利用者様のカンファレンスを定期的実施し共有する。</li> </ul>	
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多機能サービスの為、サービス量が増えてしまう。専門職と連携を図り、本当に必要なご利用者様に提供する様、密にカンファを実施する。</li> <li>・看多機の為、看取り・状態変化には敏感且つ迅速に対応出来る様に常にご利用者様の身体状況を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にカンファレンスを開催しサービス調整を行う。</li> </ul>
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急変時の為、緊急時用ご利用者様リストを作成している。主治医との連携も密にとれる状況を作っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き急変時の対応について話し合う。家族様やご本人様の状態を共有し主治医の変更等、必要ないか？検討する。</li> </ul>
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 32～41)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・痰・吸引が必要なご利用者様の泊りが数日しか提供出来ないのが、問題点。現在は夜専看護師の強化に励んでいる。</li> <li>・看多機登録者以外の訪問看護を積極的に取組んでいない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中については、喀痰等できるスタッフを1名でも多く増やす。夜勤看護師を採用して重度のご利用者様の受入れや既存ご利用者様のレスパイトケアが出来る様に体制強化していく。</li> </ul>
III. 結果評価 (評価項目 42～44)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族様・ご本人様の要望に応え過ぎて受入れ人数まで達していない。サービス調整が必要。</li> <li>・在宅での看取りに関して家族様の不安は解消出来ている。何かあれば連泊での対応が出来る様に促している為。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け入れ態勢を整え、本当に必要なご利用者様に適切なサービスを提供出来る様に励む。</li> <li>・重度ご利用者様の受入れ・看取りの受入れ強化。登録人数を増やせる様サービス調整していく。</li> </ul>	

※自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します